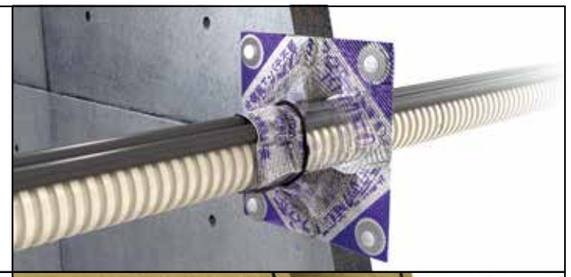
フィブロックNEO® PF管・ケーブル貫通用

（一財）日本消防設備安全センター性能評定品
KK2023-016、KK2023-017

セキスイ熱膨張耐火材 フィブロック®

フィブロックNEO
片側施工（ALC/RC壁用）



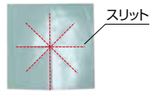
両側施工（中空壁用）

マンション等※の共住区画（壁）にご使用いただけます。

※総務省令第40号で定められる特定共同住宅等の防火対象物

- ALC/コンクリート壁・中空壁に対応。
- パテ埋め不要で簡単・確実施工。追加配線が容易に!

★NEOシート裏面
NEOシートにはスリットが入っています



製品仕様

品名 フィブロックNEO®		品番	1開口当たりの内容					梱包単位	
			フィブロックNEOシート 厚み×縦×横（㎜）	枚数	ビス	ワッシャー	被覆付針金	個包装	外箱（段ボール）
片側施工（評定品）	φ61㎜以下	SKCCC07	4×110×110	1枚	呼び径4 長さ40㎜ 4本	外径φ20 厚さ1㎜ 4個	300㎜×1本	10開口分/袋	50開口分/ケース
両側施工（評定品）	φ65㎜以下	SKCCC08	3×110×110	2枚	呼び径4 長さ25㎜ 8本	外径φ20 厚さ1㎜ 8個	300㎜×2本	5開口分/袋	25開口分/ケース

※ ビス・ワッシャー（各100個入）の注文も可能です。【品番:HCJM005（片側施工用）、HCJM006（両側施工用）】
注）（一財）日本消防設備安全センター性能評定専用品

適用範囲

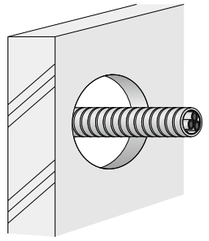
評定番号			KK2023-017号	KK2023-016号
壁の仕様（国土交通大臣が指定もしくは認定した壁）			ALC/コンクリート壁	中空壁（両面強化石こうボード12.5㎜以上2枚重ね張り）
			厚100㎜以上	厚100㎜以上
開口		形状	円　形	
		寸法	φ61㎜以下	φ65.3㎜以下
貫通物	ケーブル	導体（又は芯線）の断面積	38㎟以下（1本あたり）	
		備考	適用ケーブルの詳細は評定書をご参照ください	
	合成樹脂製可とう電線管	PF管	呼び径42（外径52㎜）以下	呼び径54（外径64.5㎜）以下
		CD管	呼び径54（外径60㎜）以下	呼び径54（外径60㎜）以下
		本数	1本まで	

標準施工例 PF/CD管・ケーブル貫通工法（壁）

◎施工手順

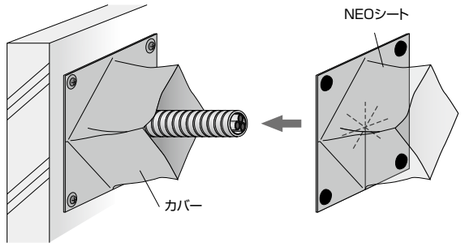
1.電気配線等の敷設
- 壁躯体に開口部を設置します。（ALC/RC壁:φ61㎜以下、中空壁:φ65.3㎜以下）
- 電気配線等を開口の中心に敷設します。

※複数の配線を貫通させる場合、ひとつにまとめて配線してください。



2.NEOシートの設置
- NEOシートの離型紙を剥がして、切れ込みを電気配線等に沿わせて配置します。
- 付属のビス、ワッシャーを用いて、NEOシートの4隅を躯体に留め付けます。

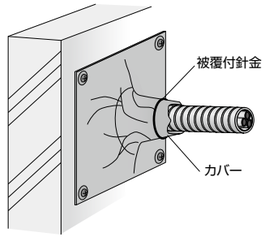
※NEOシートの●印を目安に留め付けてください。
※NEOシートは開口の端から+20mm以上確保してください。



●使用するNEOシート

ALC/RC壁	NEOシート（紫色）	片側施工
中空壁	NEOシート（ピンク色）	両側施工

3.カバー（アルミニウムはく張ガラスクロス）の固定
- カバーを電気配線等に沿わせ、施工側から反対側への隙間が生じないように包み込んでください。
- カバー端部を付属の被覆付針金で電気配線等に縛り付け、固定してください。

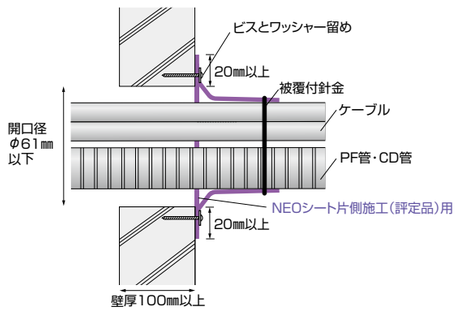


ポイント
- 付属のビスとワッシャーをご使用ください。
- NEOシートの●印を留付目安にしてください。
- コンクリートの場合は、必ず下穴をあけてからご使用ください。

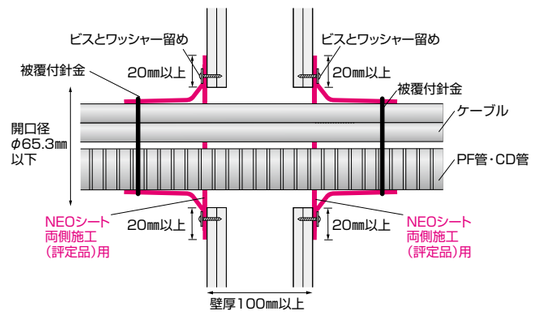
◆開口部の「充てん材」は不要です。
◆中空壁の場合は反対側も同様に施工してください。

標準施工図

●KK2023-017の場合（ALC/コンクリート壁）



●KK2023-016の場合（中空壁）



製品一覧
工法選定早見表 製品別
工法選定早見表 施工箇所別
NEO：工法一覧／直ケーブル・PF/CD管（混合可）／コンセントボックス（中空壁）
NEO 共住区画：直ケーブル・PF/CD管（混合可）
PF管テープ/PF管シート：工法一覧／ケーブル／PF/CD管／直ケーブル・PF/CD管（混合）／共住区画：直ケーブル・PF/CD管（混合）／CD管埋設工法／コンセントボックス（中空壁）
鋼製電線管用：工法一覧／ケーブルのみ／直ケーブル・PF/CD管（混合可）／異種管継手
遮音シート：コンセントボックス（耐火遮音）
コンセントボックスSW用キット（片壁用）
丸穴貫通（床用）キット
プロセレクトキット：工法一覧／ケーブルラック／バスダクト
延焼防止シート
関連法規
Q&A